



# 張り切った運動会



今年の運動会は、天候に恵まれ、グランドコンディションもよい中で実施することができました。

子どもたちの感想を見ると、「どの種目も楽しかった」、「ダンスもよくできた」と書かれていました。本当に頑張ったと思います。

保護者の皆様のご感想はいかがでしたか。

今年は、運動会の実施日が昨年より1週間早かった上に、新学期はじめの悪天候続きで、練習が思うように出来ず、厳しい条件となりました。

中でも、一番心配だったのは、ダンスです。しかし、子どもたちは一生懸命取り組み、楽しんで踊ってくれました。上出来だったと思います。



# 自主学習を始めましょう！



今となっては、1か月前のこととなってしまいますが、夏休み明けに「40問漢字テスト」をやり、点数を付けて返したプリントをご覧になりましたか。思ったよりできていなくて、がっかりされたのではないのでしょうか。それには、原因として、いくつか考えることができます。

原因その1・・・夏休みの漢字練習不足

原因その2・・・練習はしたが、練習のやり方に問題がある。

原因その3・・・間違えたまま練習してしまっている。

などが、主な原因と考えられます。私が、よいと考えている練習の仕方を確認しておきます。

- ① 1つの漢字につき、2行ずつ練習する。それ以上は書かない。  
(惰性になってしまうし、間違えたままたくさん練習してしまうのを防ぐため。)
- ② 漢字一文字ずつ練習しないで、熟語や短文のまま練習する。  
(普段書く文章の中で使えるようにするため。)
- ③ 同じ漢字一文字をまず書いてしまって、送り仮名を後から書き足すような流れ作業的な練習をしない。  
(ふと、練習しているのを見ると、小学生はやりがちです。)
- ④ 集中力がなくなってきたら、やめる。少し気分転換したあとにまた、練習する。

宿題で漢字練習を出していますが、ノートを見ると結構、間違えたまま練習をしていることがあります。そうするとその後、何度も同じ間違いをするのです。もし、練習中にお子様の間違いに気付かれたら、すぐに声をかけてください。

また、そろそろ中学年に向けて、自主学習の習慣を付けていきたいと思えます。難しく考える必要はありません。ノートを1冊用意し、漢字練習、計算ドリル、あるいは日記などを、毎日少しずつ始めればいいのです。

すでに、切柳裕斗さん、天川剣志さん、菅谷来未さんは、漢字や計算練習をして、ノートを提出してくれています。毎日の努力は、必ず報われます。頑張り抜く根性も養われるという素晴らしいおまけも付いてきます。さあ、今日からでも自主学習を始めましょう。手助けや応援をしていきたいと思えます！